



河辺林通信

建部北町の森から

2020年11月号 No.271

祝・3周年！『女性のための森でごす素敵時間！』

↑こどもたちに人気のオオカマキリ

2017年10月より遊林会主催のエコツアーア『女性のための森でごす素敵時間！』を毎月第4水曜日に開催しております。10月28日（水）には第35回目を開催することができ開始から3周年を迎えることができました！遊林会は、主に子ども達への環境学習を指導していますが、大人の方にも森でごす楽しさや魅力を伝えたい。また、後世に豊かな森を残していくためには里山保全により維持し、今後も保全

を続けていく必要があるということをお伝えしながら、エコツアーアを続けてきました。

毎回、観察会を兼ねた森散策+季節に応じたクラフトやタイ式ヨガ、ポール・ウォーキングやスマートでのカメラ講座など、森を活かしたワークショップを行いを3年間でのべ261名の方にご参加いただきました。そして、エコツアーアの開催にあたりましては様々な講師の方にお世話になり、遊林会のエコツアーアを盛り上げ、ご協力していただきました事をこの場をおかりし、心より御礼申し上げます。

エコツアーアのプロモーション
『残したい原風景(里・川)』で
遊林会をご紹介いただく
予定です！



↑今回の講師の森小夜子先生（左）と萩原千尋先生（右）

↑収録の様子

モリイコ！のこどもたち



モリイコ！5回目は、小刀を使って竹箸作りとたき火をしました。

自分で作った箸で食べるお弁当は格別。また、たき火では、班で協力して何とか火をつけることができました！

詳しい活動内容はブログへ！

モリイコ隊活動記↓



●10月の作業だより

第2土曜日（10月10日）

午前中のみの作業でした。

①薪割り班

雨やしこれやと思った！と言ひながら来てくれた人も。キャンプ事業で使う小さなサイズの薪を作りました。カシだったので、中々割れず苦戦しました。

②しばかり班

テントの下で、集めた柴をたき火の時に使いやすい太さ、長さでまとめました。

③串作り班

モリイコ！で使う串を、竹の間伐材を使って作りました。研ぎ名人が研いだ小刀を使って、あっという間に必要な数が出来上がりました。

木ままクラブ（10月1日）

梵釈寺での活動でした。

棚田だった場所を草刈りし、形をくつきりさせることができました。より歴史を感じられる様になりました。

木ままクラブ（10月22日）

今年使う薪の移動や、キャンプ用の薪割りをしました。少人数でしたが丁寧な作業をすることができました。

第4水曜日（10月28日）

人手もあったので次々と作業が進みました。大きなイタヤカエデの周辺を他の木を伐って整備し、黄葉が楽しめそうです。また、ドングリを萌芽更新させたエリアのササの手刈りや、薪の移動も行いました。

10月の活動日

第2土曜日は午前中のみの活動です。その他は、9時～14時頃まで活動します。

11/5 (木)	竹伐り
11/14 (土)	竹伐り 草刈り
11/19 (木)	梵釈寺 ササ手刈り
11/25 (水)	林内整備

新型コロナウイルスの状況によっては中止になる場合もございます。
中止の場合は、ホームページやFBでお知らせします。

10月の観察会

観察会のテーマは「ドングリ」です。まずは「林の中のドングリ」という絵本読み聞かせでスタート。コナラのドングリが地面に落ち、芽を出しドングリをつけるようになるまでの生長ストーリーなのですが、1本の木からドングリが落ちる個数まで書かれていて、みんなで驚きながら読みました。

その後、ドングリ関連の本を紹介したり、ドングリ図鑑や標本を見ながら森にあるドングリを確かめたのですが、モリイコ卒業生は5種類の名前をすべて言えました！ドングリはブナ科の植物で、「ドングリ」という名前の木はなく、コナラやクヌギなど日本には22種存在します。

森の中のドングリは、アベマキとクヌギの見分けがつきにくいのですが、葉っぱや樹皮の違いを紹介し、雨の中でしたが実際に森に出て触ったり見たりして、その違いを見比べ『違いのわかる人』になりました。



↑絵本の読み聞かせ



↑アベマキ（左）とクヌギ（右）

今年も東近江ちいさなびいち開催！

11月1日に『河辺いきものの森の木で色えんぴつづくり』を行いました。

秋の森を巡りながら、鉛筆に使う木の解説をします。河辺林に多いケヤキ、においのするヤブニッケイ、そして常緑のアラカシは実際に森の保全として伐ってもらいます。お好きな枝を使い色えんぴつを小刀で削ります。改めて木のことを調べてみると、葉っぱの切れ込みはなぜあるのかなど驚くことがたくさんありました。準備は大変でしたが、無事終えることができました。



ボランティアメンバー募集！

遊林会は毎月ボランティアを募って、河辺いきものの森の保全活動をしています。あなたも森のスタッフと一緒に、汗を流しに来ませんか？

作業だけでなく、第2土曜日はスタッフによる観察会も楽しんでいただいております。

ボランティアだけでなく

新規会員さんも募集中です！



編集後記

10月の初旬は暑い日も多くまだセミの声も聞こえていたのに、下旬には森も薪ストーブをつけるまで寒い日になってきました。季節の変わりに応じて草花やいきものも日々変化し、その柔軟な移り変わりに、毎年すごいなあと感心しています。11月の見どころは木の実と紅葉でしょうか。花見が十分にできなかつた分、今年は紅葉に期待です。

（山北）

【発行者】

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp